

当推進センターは「暴力団のない安全で安心して暮らせる岩手県」の実現を
目指し県民の皆さんと力を合わせて「暴力団追放運動」を強力に推進します。



暴追いゆて Vol. 75

平成31年1月発行



八幡平の樹氷群

主な内容

- 1 …… 新年のご挨拶
岩手県警察本部組織犯罪対策課長 遠藤 要
- 2 …… 岩手県内の暴力団情勢
- 3 …… 平成30年度岩手県暴力団追放県民大会
地域安全・暴力団追放胆江地区民大会
- 4 …… 暴力追放功労表彰
- 5 …… 各地域暴力団排除活動
- 7 …… 不当要求防止責任者講習&賛助会員募集

暴力団追放「三^{プラスワン}ない運動+1」

- ★ 暴力団を恐れない
- ★ 暴力団に金を出さない
- ★ 暴力団を利用しない
- プラスワン
+1 暴力団と交際しない

新年のご挨拶



警察本部組織犯罪対策課
課長 遠藤 要

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、希望と期待に満ちた輝かしい新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

昨年中は、暴力団排除活動を始め、警察活動の各般にわたり、格別のご支援とご協力をいただいておりますことに、厚く御礼を申し上げます。

全国及び県内の暴力団勢力は年々減少傾向にあります。この要因といたしましては、警察による暴力団の集中的な取締りや、社会全体での暴力団排除活動等により、暴力団の資金獲得活動が年々厳しくなっているためであると考えられており、各地域、職域における皆様の活動の成果が着実に出てきているものと感じております。

しかしながら、六代目山口組と神戸山口組の分

裂から3年が経過する中、依然として双方の対立が続いており、県内においても、双方の傘下組織が縄張りや利権を巡って一触即発の状況にあり、予断を許さない状況にあります。

また、暴力団は、資金を稼ぐ能力のある組員を、外見上は暴力団を辞めさせたように装いながら、みかじめ料や用心棒料の徴収を行わせたり、事業活動をさせるなど、暴力団対策法や暴力団排除の網をくぐり抜けながら、巧みに資金獲得を図っております。加えて、暴力団を利用したり、暴力団に利益を供与するなどして、暴力団の活動を支える事業者が依然として存在しており、暴力団の壊滅を妨げる要因となっております。

したがいまして、暴力団を真に壊滅するためには、「社会対暴力団」という構図をより鮮明にしながら、県民一人ひとりが、「暴力団を利用しない、暴力団を恐れない、暴力団に金を出さない、暴力団と交際しない」という、三ない運動プラスワンの精神の下、岩手県暴力団追放推進センター、各地域・職域における暴力団追放組織との連携をより一層高めて頂くことが重要だと考えております。

警察といたしましては、引き続き暴力団組織の壊滅に向けた集中的な取締りを推進するとともに、暴力団排除に取り組む県民の皆様方の前面に立ち、全力で支援していく所存でございますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆様の益々のご健勝とご多幸を心から祈念し、新年のご挨拶といたします。

岩手県内の暴力団情勢

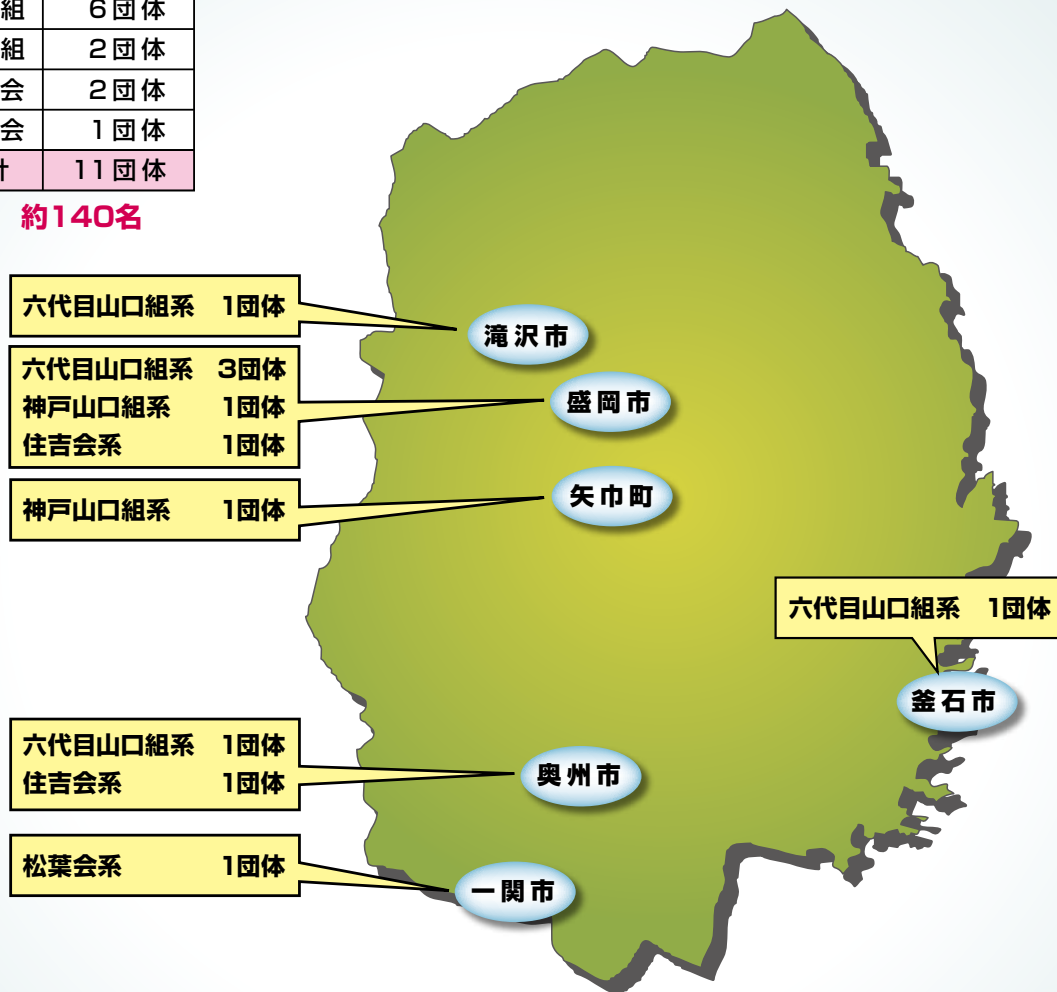
(平成30年末現在)

1 県内の暴力団分布図

岩手県内の暴力団勢力は、11団体約140名を把握しています。なかでも六代目山口組系が勢力数で約70%を占めています。

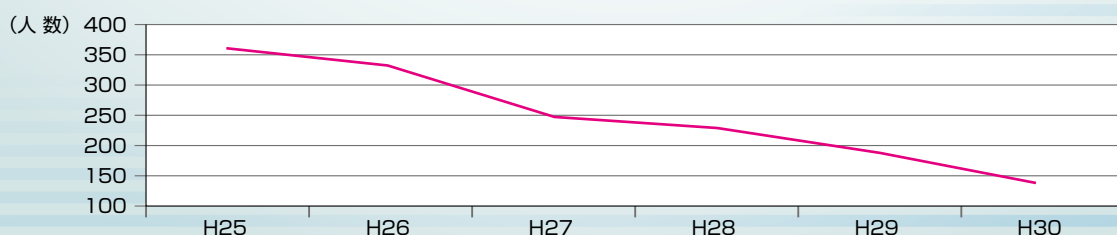
団体名	団体数
六代目山口組	6団体
神戸山口組	2団体
住吉会	2団体
松葉会	1団体
合計	11団体

勢力数 約140名



2 県内の暴力団構成員等の推移(人数は概数で表示)

平成25年末と比較し、暴力団構成員等の数は約220名減少しています。





平成30年度 岩手県暴力団追放県民大会 地域安全・暴力団追放胆江地区民大会

10月31日奥州市文化会館大ホールにおいて、来賓に岩手県公安委員長をはじめとする方々のご臨席を仰ぎ、県内各地から関係者など約650名が参加して「平成30年度岩手県暴力団追放県民大会、地域安全・暴力団追放胆江地区民大会」を開催致しました。

大会第1部

大会の主催者である暴力団追放胆江地区民会議及川正幸理事の「開会のことば」で開会し、当センター箱崎安弘理事長、暴力団追放胆江地区民会議副会長高橋由一金ケ崎町長、岩手県警察本部島村英警察本部長の挨拶に続き、個人・団体の暴力追放功労表彰が行われました。その後、来賓の岩手県公安委員会石川哲委員長、岩手県議会五日市王副議長、金ケ崎町議会伊藤雅章議長から祝辞を頂き、最後には、公益社団法人水沢青年会議所千葉俊哉理事長から大会宣言が読み上げられ、満場の拍手で採択されました。



開会宣言



箱崎理事長



高橋町長



島村警察本部長



石川公安委員長



五日市副議長



伊藤議長



千葉理事長（大会宣言）

大会第2部

最初に岩手県警察本部組織犯罪対策課遠藤要課長から、「ぼん出すべ～おらほの街から暴力団～」と題してパワーポイントを利用した分かり易い講話を頂き、暴力団排除の重要性を再確認した後は、「わたしの主張」奥州地区大会に出場した金ケ崎中学校3年佐藤倅さんと胆沢中学校3年遠藤伊緒理くんによる参加者の心に響く意見発表が行われました。

その後は、アトラクションとして奥州市江刺地区に多く伝承されている金津流野手崎獅子躍による演目「礼庭」が披露され、8名による躍動感溢れる躍りに目を奪われた後は、県民と警察の架け橋をモットーにしている岩手県警察音楽隊による演奏や寸劇が披露されて参加者を魅了し、盛況のうちに大会を終了しました。



遠藤組対課長



佐藤倅さん



遠藤伊緒理くん



金津流野手崎獅子躍



県警音楽隊

受賞おめでとうございます

暴力追放功労表彰

この大会において、次の個人・団体が、それぞれ受賞されました。
(以下順不同、敬称略)

★東北管区警察局長・東北ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会会長連名表彰

- 暴力団追放盛岡市民会議

★(公益)岩手県暴力団追放推進センター会長・岩手県警察本部長連名表彰

- 奥州市 菊池 正弘

★(公益)岩手県暴力団追放推進センター会長感謝状

- 水沢地区警備業防犯協力会
- 株式会社 伊藤組
- 岩手雪運株式会社
- 株式会社 北上開発
- 成和建設株式会社
- 鷹觜皮膚科医院
- 東北日発株式会社
- 日本トーター株式会社サテライト石鳥谷事業所
- 花巻南温泉組合
- 花巻温泉株式会社
- 社団医療法人啓愛会宝陽病院
- 花巻遊技業組合
- 株式会社みちのくクボタ
- 株式会社マルカン



暴力団追放盛岡市民会議 様



菊池 正弘 様



水沢地区警備業防犯協力会 様

各地域暴力団 排除活動

◎ 遠野市防犯協会連合会

5月25日、平成30年度の定例総会に併せて、あえりあ遠野中ホールを会場に「暴力団追放運動遠野市民集会」を開催。遠野警察署刑事課長による講話を聴講し、県内の暴力団情勢等を学習するとともに、地域ぐるみで暴力団追放に取り組む必要性を皆で確認しました。



◎ 暴力団追放盛岡市民会議

10月3日、盛岡市菜園周辺において、10月に設定した暴力団追放キャンペーン月間の一環として、警察及び構成団体66名参加による暴力団排除チラシ入りティッシュペーパーの配布を行い、暴力団追放意識の高揚を図りました。



◎ 北上市地域安全推進市民会議

10月10日、北上市文化交流センターさくらホールにおいて、「北上市安全安心まちづくり大会」を開催。北上警察署副署長による治安・暴力団情勢の概況説明のほか、市内中学生による意見発表等を行い、暴力団追放意識の気運を高めました。



◎ 暴力団追放岩泉・田野畑地区民会議

10月27日岩泉町民会館で町村民約200名参加の「岩泉・田野畑地域安全大会」を開催。大会では犯罪学者（元警視庁刑事）北芝健氏から「個人と地域の危機管理」と題して、我が国の犯罪現況、暴力団、テロ、詐欺、高齢者の被害等外国人犯罪集団が狙う我が国の美味しさ、対策と心構え等について講話があり、暴力団排除意識の高揚が図られました。



◎ 暴力団追放一関地方会議

10月3日、一関市東山地域交流センターにおいて、暴力団追放一関地方大会を開催し、会員約200名が参加。「暴力団追放三ない運動+1」を唱和し、暴力団のいない安全で住みよい郷土の実現を目指すことを宣言しました。



● 紫波郡暴力団追放推進委員会

12月6日、矢巾町内において、紫波警察署等と合同で、飲酒運転追放活動を行いました。活動に合わせ、矢幅駅東口周辺の飲食店に対し、暴力団追放のチラシを配布して暴力団排除を呼び掛けました。



● 暴力団追放釜石地区会議

12月6日、平成30年度暴力団追放釜石地区会議総会を開催。講師の釜石警察署刑事課長による「最近の暴力団の情勢について」と題した講話を聴講し、暴力団による不当な要求への対応方法等を学びました。



● 暴力団追放胆江地区民会議

10月31日、奥州市文化会館で、「地域安全・暴力団追放胆江地区民大会」を県民大会と合同開催。地元から200名以上が参加して、県内各地からの参加者とともに講話やアトラクション等で暴排意識を高めました。



● 花巻市防犯協会暴力団追放部会

12月上旬に市内約200カ所の飲食店を訪問して暴追グッズ等を配布しながら啓発活動を行いました。また11月13日開催した「花巻市安全・安心まちづくり大会」では、参加した市民とともに暴力団追放を宣言しました。

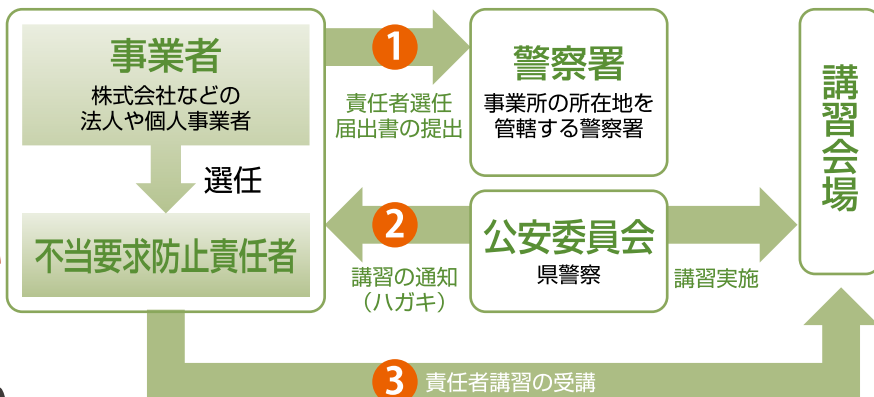


あなたの職場を暴力団等から守るための講習です。

不当要求防止責任者講習 **無料**

暴力団等から不当な要求を受けた時、どのように対応すべきか、講習により具体的な要領をマスターしておくで安心です。

責任者講習の流れ



不当要求防止責任者を選任して警察署へ届出をしましょう。暴力団対策法はあなたの味方です。

お問い合わせ

事務所の所在地を管轄する警察署の刑事課

岩手県警察本部組織犯罪対策課

☎019-653-0110

または

(公財)岩手県暴力団追放推進センター

☎019-624-8930

多くの方の入会をおまちしています。

賛助会員を募集しています。



暴力団追放
賛助会員之証

(公財)岩手県暴力団追放推進センター

暴追センターでは、個人・企業・団体など県民総ぐるみの暴力団追放運動を展開するため、暴追センターの行う各種事業に、ご賛同・ご支援をいただきたく賛助会員を募集しております。多くの皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

■入会の手続き

「入会申込書」をお送りします。詳しくは、暴追センターまでお電話下さい。

■年会費(口数は自由です)

●個人…一口5,000円 ●団体等…一口20,000円

※暴追センターは「公益財団法人」として認定されておりますので、税法上の優遇措置を受けることができます。

特典

「賛助会員之証」の交付、機関紙、各種暴排資料等を送付

暴力団を恐れない、暴力団に金を出さない、暴力団を利用しない、+1暴力団と交際しない

暴力団のことで
お困りの方は気軽に
まずはご相談を
(相談無料・秘密厳守)

(公財)岩手県暴力団追放推進センター
(公安委員会指定 岩手県暴力追放運動推進センター)

〒020-0022 盛岡市大通1丁目2番1号 岩手県産業会館(サンビル)2F

TEL ▶ 019-624-8930

FAX ▶ 019-656-0886

フリーダイヤル ▶ 0120-244893

インターネット ▶ <http://www.iwate-boutsui.jp/>

暴追センターへのご意見・ご要望がありましたらお寄せ下さい。